

## 山下市政2期目の最初の予算編成の最重点は

定住政策・交流人口の拡大、安心・安全で快適なまちづくり、子育て支援全般に力を入れていきたい



中神 靖典  
自由民主党田原市議員

### 今後の行財政運営について

**問** 本市の中長期の財政見通しは。

**答** 市税収入は、本年度当初予算では155億円を計上しているが、令和2年度134億円、令和3年度129億円と減少していくと見込んでいる。基金からの繰入金は令和2年度は30億円、令和3年度、4年度20億円台を予定している。予算規模は、令和2年度292億円程度、令和3年度289億円程度、令和4年度268億円程度になると見込んでいる。

**問** 投資的経費の財源確保は。

**答** 国・県の財政支援制度の有効活用、市債の借り入れ、財政調整基金を始めとする各種基金の活用により、必要な事業規模を確保していきたい。

**問** 令和2年度の予算編成における基本的な考え方は。

**答** 一点目は、本市まちづくりの最上位に位置する「総合計画の将来像」を実現するため、田原市総合計画第14期実施計画を着実に実施する。二点目は、必要な行政サービスを維持し続けるため、さらには重点施策を実施する財源を生み出すことができるように、予算規模縮小に応じた行政サービスの見直しを図る。

**問** 重点施策の推進方策は。

**答** 「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」では、農業・商工業者の生産活動支援による産業振興や観光推進などを行う。「住み続けたいまちづくり」では、出産・子育て環境、教育環境の充実や安心・安全で快適なまちづくりを目指す。「未来につながるまちづくり」では、効率性の向上や歳出抑制により持続可能性の向上を目指す。

**問** 山下市政2期目の最初の予算編成の最重点は。

**答** 1点目は人口減少が進む中での定住政策、交流人口の拡大、2点目は安心・安全で快適なまちづくり、3点目は子育て支援全般に力を入れていきたい。

### 議会だよりの有料広告募集

田原市議会では、財源の確保と地域経済の振興を目的として「田原市議会だより」に掲載する有料広告を募集します。

■掲載ページ：

最終ページ下段（16ページをご覧ください）

■掲載号：

令和2年4月15日号～翌年1月15日号（全4回）

■発行部数：20,700部（市内の全世帯等に配布）

■掲載料：年41,880円

■募集期間：令和2年2月28日（金）まで

■選考方法：

広報広聴委員会で審査し、応募者多数の場合は議会だより広告掲載要領第8条の規定に基づき決定します。

■問い合わせ先：

田原市議会事務局 TEL:0531-23-3533

E-mail:gikai@city.tahara.aichi.jp

※詳しくはお問い合わせください。

【お詫言】

田原市議会だよりNo.73の6ページ令和元年第3回定例会議案一覧において、誤りがありました。  
令和元年度補正予算の議案第65号、第66号は、令和元年第2回定例会の議案でした。  
申し訳ありませんでした。